



見たい! 知りたい!! 郷土の歴史!!

令和4年度 地域文化財総合活用推進事業

# めいわ文化遺産連続講座



歴史の息吹を感じられるまち・明和町。  
齋宮・齋王のまちとして有名ですが、それ以外の知られざる魅力が多数存在することは、実はあまり知られてはいません。せっかく明和町に住んでいるのなら、その魅力を「知って」、「理解して」そして世界に向けて「発信して」みませんか?

**講座会場** いつきのみや地域交流センター  
住所:〒515-0321 明和町齋宮2811 TEL.0596-63-5315  
※フィールドワーク集合解散場所

**開催時間** 受付開始 ▶ 13:00  
受講時間 ▶ 13:15～(3時間半程度)  
※時間が前後する場合は予めご連絡します

## 講座 No.1 祈る皇女齋王のみやこ齋宮

2022年 8月7日(日)

- 講座 1 明和町に点在する神宮・齋宮との関わり  
●講師 / 乾 哲也 ●講座時間 / 15分
- 講座 2 モノからわかる齋宮の歴史  
●講師 / 大川 勝宏 ●講座時間 / 70分
- 講座 3 文字からわかる齋宮の歴史  
●講師 / 榎村 寛之 ●講座時間 / 70分



## 講座 No.2 神仏をまつる

2022年 9月11日(日)

- 講座 1 明和町の仏像史  
●講師 / 藤田 直信 ●講座時間 / 50分
- 講座 2 伊勢神宮と明和町の関わり  
●講師 / 千種 清美 ●講座時間 / 50分
- 講座 3 明和町の祭礼行事の特徴について  
●講師 / 板井 正斉 ●講座時間 / 50分



## 講座 No.3 フィールドワーク めいわの伝統産業巡り

2022年 11月27日(日)

明和町が誇る伝統産業と奈良時代の土器製作遺跡をバスで巡ります。集合解散は、いつきのみや地域交流センターです。

※雨天でも行いますが、荒天時は中止となる場合があります ※1班15名以下に分かれて実施します

- 伝統繊維産業** 松阪本織として知られる天然藍染めの御糸織。最盛期は1,000軒あった機屋が、現在では明治7年創業の御糸織物株式会社ただ1軒。技術と製法を継承しながら生産し続けている現場を見学します。
- 伝統工芸産業** 江戸時代に作られた革の風合いを紙で表現した擬革紙。その煙草入れはお伊勢参りのおみやげとして大人気。明治時代には欧米の博覧会でも絶賛され大量に輸出されました。その様子を残す三忠を見学します。
- 土器製作所跡** 伊勢神宮へ奉納したり齋宮で使用するための土器が大量に製造されたとされる奈良時代の遺跡です。当時の土器の製作手順がわかる珍しい例として、国の史跡に指定されました。現在は公園整備されていますが、わかりやすい説明で当時を想像してもらいます。

## 講座 No.4 伊勢街道と街道文化

2022年 12月11日(日)

- 講座 1 伊勢参宮と街道文化  
●講師 / 谷戸 佑紀 ●講座時間 / 50分
- 講座 2 明和町の伝統産業の魅力  
●講師 / 福田 良彦 ●講座時間 / 50分
- 講座 3 伊勢街道の町家・町並の面白さ  
●講師 / 菅原 洋一 ●講座時間 / 50分



## 講座 No.5 めいわ文化遺産発表会&シンポジウム

2023年 1月22日(日) ●登壇者 / 榎村寛之・中野敦夫

これまでの講座内容の総括を行います。シンポジウムと共に講座で学んだ明和町全体の文化遺産の魅力を参加者より発表してもらいます。(各人1～2分程度)



**参加条件**

- 中学生以上の明和町在住者(近隣にお住まいの方も参加可能)
- 原則、全講座受講してもらいます。●難しい場合はご相談も承ります。お問い合わせください
- 全講座において動画撮影します。
- 最終回での発表をお願いします。(必須条件)

**申込期間(選考方法)**  
7月11日(月)～7月31日(日) ※先着順(定員30名になり次第締切)

**主催**  
明和町日本遺産活用推進協議会

**お問い合わせ**  
事務局 明和町齋宮跡・文化観光課 文化財係  
〒515-0332 明和町大字馬之上945番地  
TEL.0596-52-7126 / FAX.0596-52-7133

**参加無料**  
定員30名

その他詳細情報及び「参加申込書」や「登壇講師プロフィール」は裏面をご覧ください。